

異動にかかるシステムの移行作業のため、本日が「挨拶身言規挑 2025」の最終号となった。春休みになったので、子どもの姿が紹介できないが、昨日は、グラウンドで阿下喜野球少年団の子どもたちが元気に練習をしている姿を見かけた。スキップキッズの子どもたちは、決まった時刻になると運動場で遊んでいるので、ちょくちょくにぎやかな声が聞こえてくる▼平日の学校は、どこかで音読の音が聞こえてきたり、歌や合奏、先生が運動場で吹く笛の音。そんな何気ない音が心地よかったです。▼夏休みや冬休み、休日に子どもの声が聞こえない学校も独特の雰囲気があって私は好きだ。それは、にぎやかな学校を知っているからだと思う▼放課後の職員室からは、時々先生方が大きく笑う声が聞こえてくる。離れた校長室だが、笑い声だけは、壁を突き抜けるようだ▼先日、このコラムを楽しみに読んでくれている中学生の子がいるということを知った。ホームページも含めて、阿下喜小学校のことを気にかけてくれているということがうれしい▼今もこうしてこれを読んでくださっているあなた、今まで読んでいただきありがとうございます。自由気ままに、書き綴ってきましたが、たのしく読んでもらえたとしたら、嬉しいです▼阿下喜小学校での「挨拶身言規挑」は本日でおしまい。「挨拶身言規挑 2026」をきっとどこかで。阿下喜小学校 サンヨ！

080330-49 つづきますよ